

(様式3)

タレントマネジメントシステム導入支援及びシステム提供・保守業務委託プロポーザル 質問書兼回答書

令和7年6月30日(月)正午までにいただいた質問に対し、以下のとおり回答を公表します。なお、質問内容は原文のまま記載しております。

NO	文書名	頁	質問箇所	質問件名	質問内容	世田谷区回答
1	タレントマネジメントシステム導入支援及びシステム提供・保守業務委託説明書	2	(4) 契約期間	システム利用試行の範囲の確認	令和7年 11月4日(予定) システム利用試行(一部所属によるテスト) 11/4時点でシステム利用試行とあるが、「Ⅱ. 標準仕様書」の「6仕様要件」のうち、 6.1 人事基本情報の管理・閲覧機能 6.2 自己申告・人事評価機能等 6.3 アンケート機能 6.4 人材情報活用機能 6.5 スキル管理機能 6.6 異動シミュレーション機能 6.7 人材育成支援機能 の機能の全てについて、試行ができる状態であれば良いでしょうか。 具体的に、どこまで運用が可能な状態であることが望ましいのか、各機能単位で教えてください。	11月4日(予定) システム利用試行は、以下の項目を予定しております。 6.1 人事基本情報の管理・閲覧機能 →最新の職員情報を登録し、限定範囲による管理・閲覧ができるようにします。 6.2 自己申告・人事評価機能等 →以下①～④の帳票をシステムに様式として取り込み、1つの部において試行運用(申告から評価等まで一連の流れを実施)をします。 ①自己申告書(幹部・係長級・一般職員) ②本人意向調査票(幹部・一般職員) ③課長意向調査票 ④人事評価票(幹部・係長・一般・技能) ※6.2で定めるその他の帳票は令和8年4月1日の全庁的運用に向け、構築する必要があります。 6.3以降については将来の拡張展開のものも含まれますので相談のうえ決定していきます。
2	タレントマネジメントシステム導入支援及びシステム提供・保守業務委託説明書	17	6.9情報セキュリティ	バックアップデータの保管期限	バックアップデータの保管期限は、3ヶ月以上とすること。 弊社では基本契約の保管期限は「7日間」となりますが、「3ヶ月以上」の保管を行なう場合は、別途追加費用が対応が可能のため、予算上限に合わせ、2案(7日間保管案、3ヶ月以上保管案)の提案でもよいでしょうか。	説明書内「Ⅲ提案書に求める内容-5.その他」でお示したとおり、標準仕様書の記載の内容の中で対応できないものについては、その旨を提案書に記載するとともに代替手段(追加経費が発生する際には目安となる費用を提示)を提案書に盛り込んでください。見積書も同内容を盛り込み、積算いただくようお願いいたします。
3	説明書	5	I-5-(3)	評価配点	審査基準に対する項目別の評価配点を教えてください。	事業者選定における公正性及び公平性の観点から選定期間中は公表できません。
4	説明書	6	I-5-(3)-⑥	異動シミュレーションへの拡張性	将来的な機能展開と記載がありますが、将来的な機能展開は、本プロジェクトのスコップではなく、将来的に拡張性のケイパビリティがあることを提案できれば良いという認識で相違ないでしょうか。提案方法を検討するためにお伺いしております。	ご認識のとおりです。異動シミュレーションは、将来の拡張展開のひとつとして、提案されるタレントマネジメントシステムの機能要件において備えていることを求めています。
5	説明書	10	Ⅱ-6.1-(1)	システム利用ユーザーの内訳	貴区職員数は短時間勤務の再任用職員を含まず約5,500名と認識しておりますが、想定利用ユーザー6,000名には正規職員以外(契約職員/会計年度任用職員等)も含める想定でしょうか。職員や帳票の管理方式に関する提案方法を検討するためにお伺いしております。	想定利用ユーザーは常勤職員・再任用短時間の職員を想定しており、現時点で会計年度任用職員の利用は想定しておりません。なお、6,000人は今後の職員数増加を見込み、現時点で想定しうる職員数(条例定数)にて設定しています。
6	説明書	10	Ⅱ-6.1-(1)	退職者数の管理	退職者の管理も行えることと記載がありますが、対象人数を教えてください。ライセンス費用の確認のためにお伺いしております。	約1,600人の退職者の管理を想定しております。

(様式3)

タレントマネジメントシステム導入支援及びシステム提供・保守業務委託プロポーザル 質問書兼回答書

令和7年6月30日(月)正午までにいただいた質問に対し、以下のとおり回答を公表します。なお、質問内容は原文のまま記載しております。

NO	文書名	頁	質問箇所	質問件名	質問内容	世田谷区回答
7	説明書	11	Ⅱ-6.1-(4)-①	既存人事システムの概要	タレントマネジメントシステムへデータ移行する際のデータの移行元となりうるシステムは、いわゆる人事給与システム1システムという認識で相違ないでしょうか。データベース設計と移理工数を検討するためにお伺いしております。	人事基本情報の管理におけるシステムからの移行は、現在区が使用している人事給与システムの1システムからの移行となります。また、No.18の回答のとおり職員固有情報等についてはExcelまたはcsvデータによるデータを提供します。
8	説明書	14	Ⅱ-6.2-(8)	帳票の雛型の種類	「任意のシートを作成し」とありますが、現時点で作成を想定しているシートの種類と雛型の枚数を教えてください。要件定義・設定の工数を検討するためにお伺いしております。	現時点において、想定している帳票はありません。導入支援委託が終了(令和8年度以降)した後も作成の必要が生じた際に、追加帳票等を組み込める仕様のシステムの調達を想定しています。
9	説明書	15	Ⅱ-6.6	人事異動の配置案の作成フロー	人事異動の配置案は、すべて人事部にて検討しているのでしょうか。それとも各部門等の組織単位で素案を作成したうえで、人事部にてとりまとめ・調整をしているのでしょうか。異動の運用/システム設計提案検討のためにお伺いしております。	人事管理に係る事務であり、公正かつ円滑な人事の確保に支障を及ぼすおそれがあるため、公表できません。
10	説明書	16	Ⅱ-6.8-①	PCのスペック	貴区で利用されている主要なPCのスペック(OS, CPU, メモリ)を伺えますか。提案する製品が要件を満たすかを確認するためにお伺いしております。	現在、世田谷区で主に使用している事務用PCのスペックは以下のとおりです。 OS…Windows 10 Enterprise 64bit、Windows 11 Enterprise GAC 64bit CPU…第11世代Intel Core i5 メモリ…8GB
11	説明書	18	Ⅱ-7-(1)-②	過去のデータ移行	過去のデータ移行等の登録作業に関して、対象のデータは区より提示すると記載がありますが、対象のデータを教えてください。移行作業の工数を算出するためにお伺いしております。	対象データ(対象職員数:約6,000人)は以下のとおりです。いずれもデータ提供はExcelまたはcsvデータです。 ①個別データ 件数 約55,000件(のべ) ②評価データ 件数 約65,000件(のべ) ③サービスデータ 件数 約50,000件(のべ) 全て職員番号に紐づけてデータ取込みを想定しています。
12	説明書	19	Ⅱ-7-(1)-⑦	次期人事給与システムの要件凍結時期	次期人事給与システムはどちらのシステムを利用する想定でしょうか。また、次期人事給与システムで管理する項目やマスターデータ、データの保持形式(コード、テキスト等)はいつ頃決定予定でしょうか。具体的な要件定義のスケジュールと体制を検討するためにお伺いしております。	次期人事給与システムは現在、要件整理等の段階であり、決定していないため回答することができません。また、データの保持形式等についても令和8年度以降システム調達を実施し、開発等段階的に構築していきますので現時点では回答しかねます。
13	説明書	5, 24	I-4-(4)-(ア) III-2	個人/法人を類推できる表現の削除範囲	提案書副本は個人/法人を類推できるような表現(社名、代表者名、ロゴ等)を削除することと記載がありますが、以下はそれぞれ削除対象となるでしょうか。 ①提案する製品名 = 社名の場合の製品名 ②提案する製品名 ≠ 社名の場合の製品名(製品名で検索すると事業者が特定できる) ③提案書別紙として提出する「今回事業内容に最も類似していると思われる契約書の写し」の弊社名/契約先名 ④「2. 実績について」で記載する国または地方公共団体名	副本において製品名や契約書等から社名が推察できるおそれがあるものは、公正性及び公平性の観点から削除対象です。

(様式3)

タレントマネジメントシステム導入支援及びシステム提供・保守業務委託プロポーザル 質問書兼回答書

令和7年6月30日(月)正午までにいただいた質問に対し、以下のとおり回答を公表します。なお、質問内容は原文のまま記載しております。

NO	文書名	頁	質問箇所	質問件名	質問内容	世田谷区回答
14	説明書	24	Ⅲ-3-(2)-(a)	要件への適合	標準仕様書「6 仕様要件」を満たすためのシステム仕様と記載がありますが、仕様要件を一覧にし可否とできない場合は代替案を明細化し、提案書別紙として提出してもよろしいでしょうか。 仕様要件を満たすことは、重要でありプロジェクトの根幹になるためにお伺いしております。	説明書内「Ⅲ提案書に求める内容-5.その他」でお示したとおり、標準仕様書の記載の内容の中で対応できないものについては、その旨を提案書に記載するとともに代替手段（追加経費が発生する際には目安となる費用を提示）を提案書に盛り込んでください。見積書も同内容を盛り込み積算いただくようお願いします。
15	説明書	24	Ⅲ-3-(3)-(a)	スキル管理の活用	保有スキルの可視化と記載がありますが、世田谷区人材育成方針第三章で定義するスキルを活用するという認識で違うのでしょうか。提案内容を明確化するためにお伺いしております。	世田谷区人材育成方針第三章で定義するスキルは、世田谷区職員として持つべき基本的なスキル・資質を概念化したものであり、タレントマネジメントシステムを活用した保有スキルの可視化におけるスキル定義は、更なる具体化を図っていくものと考えております。なお、新たなスキル定義については、将来の拡張展開のひとつとして考えております。
16	説明書	25	Ⅲ-4	見積書のファイル分割ルール	見積書は年度ごとにファイルを分割する必要はありますか。 ※例：令和7年度，令和8年度以降でファイル2分割 令和7，令和8，令和9，令和10でファイルを4分割 等	ファイルの分割は不要です。年度ごとに各経費の内訳がわかる詳細な見積作成をお願いします。